市制施行60周年記念 とだみらい会議 2026

議会を知っtoco(トコ)! スペシャルツアー開催



とだみらい会議の流れ

- 10分 開会挨拶・説明
- 45分 議会フロア見学
- 15分 議場に戻って議会クイズ
- 10分 模擬投票
- 5分 質問タイム

未来の戸田市を担う子どもたちが議場を大冒険！

夏休みの１日、市役所７階の議場が子どもたちの熱気に包まれました。議会の仕組みを学び、模擬投票を体験した子どもたちのいきいきとした様子が伝わってきました。



三輪なお子　議長

戸田市議会では、議会のことを広く知ってもらい政治を身近に感じていただくきっかけとして、８月16日に市内の小・中学生を対象にした夏休み特別企画「市制施行60周年記念 議会を知っ toco(トコ) スペシャルツアー」を開催しました。当日は小・中学生27名と保護者が参加し、議会フロアの見学や模擬投票などさまざまな体験を行いました。

本物の議席でドキドキの議員体験！



議会フロア見学

市議会議員がガイド役となり、子どもたちや保護者と一緒に議会フロアを巡りました。それぞれの部屋を移動しながら、「みんなが通っている学校に関することや遊んでいる公園の整備など、戸田市をもっと住みやすくするための大切な話し合いをしているんだよ」と、議会の役割を交えて分かりやすく解説。子どもたちは議員の説明に真剣な眼差しで耳を傾け、積極的に質問する姿も見られました。



楽しく学ぶ！～議会クイズ

「戸田市議会議員の人数は何人でしょう？」「議会は年に何回開かれる？」といった、戸田市議会にまつわるクイズが出題されました。子どもたちは元気に手を挙げて参加。正解が発表されるたびに一喜一憂し、楽しみながら知識を深めていました。



楽しく学ぶ！～模擬投票

未来のリーダーを選ぶ「とだみらい市長選挙」模擬投票！





実際の選挙で使われる投票箱を議場内に設置し、本格的な模擬投票が行われました。「とだみらい市」の市長に立候補した個性豊かな３人の候補者が、まちづくりのマニフェスト（公約）を掲げて熱い選挙戦を繰り広げました。
子どもたちは、どの候補者に投票したらすてきなまちになるか、真剣に考え、一票を投じました。本物の投票箱に用紙を入れる瞬間は、少し緊張しながらもうれしさいっぱいの表情を見せていました。

参加者の声（小・中学生）

- 「議員さんが優しく案内してくれてうれしかった！」
- 「どの候補者が良いまちにしてくれるのか考えるのがワクワクした。」
- 「自分たちの生活と政治がつながっている実感が湧きました。」

参加者の声（保護者）

- 「家庭でも選挙や市のニュースについて話す良いきっかけとなりそうです。」

